

	(財) 大学基準協会 公立 11、私立 52	(独) 大学評価・学位授与機構 国立 7、公立 15、私立 2 株式会社 1	(財) 日本高等教育評価機構 私立 88、株式会社 1	整理	中期目標案
H22 評価数	公立 11、私立 52	国立 7、公立 15、私立 2 株式会社 1	私立 88、株式会社 1		
理念	<ul style="list-style-type: none"> <li>大学・学部等の理念・目的は適切か。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>大学の目的が明確に定められており、その内容が学校教育法に規定されている、大学一般に求められる目的に適合するものであること。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>建学の精神・大学の基本理念が学内外に示されていること。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>大学の目的、理念は適切か</li> <li>学内外に周知、公表されているか</li> <li>定期的に検証されているか</li> </ul>	<p>基本的な目標 『地域を担い世界に羽ばたく人材の育成』</p> <p>対応していくための、必要に応じた適切な見直し</p>
目的等	<ul style="list-style-type: none"> <li>理念・目的の適切性を定期的に検証しているか。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>大学の使命・目的が明確に定められ、かつ学内外に周知されていること。</li> </ul>		
教育研究組織	<ul style="list-style-type: none"> <li>学部・研究所等の教育研究組織は、理念・目的に照らして適切か。</li> <li>教育研究組織の適切性を定期的に検証しているか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>教育研究に係る基本的な組織構成が、大学の目的に照らして適切であること。</li> <li>教育活動を展開する上で必要な運営体制が適切に整備され、機能していること。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>教育研究の基本的な組織が、大学の使命・目的を達成するために適切に構成され、各組織の適切な関連性が保たれていること。</li> <li>人間形成のための教養教育が十分できるような組織上の措置がとられていること。</li> <li>教育方針等を形成する組織と意思決定過程が大学の目的、学習者の要求に対応できるよう整備され、十分に機能していること。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>目的、理念に照らして適切な組織か</li> <li>定期的に検証されているか</li> <li>教育活動に必要な運営体制が整備されているか</li> <li>十分な教養教育がなされるか</li> <li>意思決定過程が十分に機能しているか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>教育研究活動の充実及び社会の要請等に対応していくための、必要に応じた適切な見直し</li> </ul>
教員	<ul style="list-style-type: none"> <li>大学が求める教員像及び教員組織の編制方針は明確か。</li> <li>教育課程に相応しい教員組織を整備しているか。</li> <li>教員の募集・採用・昇格は適切か。</li> <li>教員の資質の向上を図るための方策を講じているか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>教育活動を展開するために必要な教員が適切に配置されていること。</li> <li>教員の採用及び昇格等の明確な基準が定められ、適切に運用されていること。また、教員の教育及び研究活動等に関する評価が継続的に実施され、教員の資質が適切に維持されていること。</li> <li>教育活動の展開に必要な教育支援者の配置や教育補助者の活用が適切であること。</li> <li>教員、教育支援者及び教育補助者に対する研修等、教育の質の改善・向上のための取組が適切に行われ、機能していること。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>教育課程を遂行するために必要な教員が適切に配置されていること。</li> <li>教員の採用・昇任の方針が明確に示され、かつ適切に運用されていること。</li> <li>教員の教育担当時間が適切であること。同時に、教員の教育研究活動を支援する体制が整備されていること。</li> <li>教員の教育研究活動を活性化するための取組みがなされていること。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>教員組織の編成方針は明確か</li> <li>必要な教員等が適切に配置されているか</li> <li>教員の募集、採用、昇給は適切か</li> <li>教員の資質向上を図っているか</li> <li>教育研究活動に関する評価は実施されているか</li> <li>教育研究活動を支援する体制は整備されているか</li> <li>教育研究活動を活性化しているか</li> <li>教育研究活動を活性化しているか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>柔軟で弾力的な人事制度の構築と、評価制度の導入</li> <li>任期制の導入</li> <li>多彩で有能な教員配置と FD (フカハライ・ティハハライ) の充実</li> <li>研究活動の促進等がなされる体制の整備と、教員の研究能力向上に資する取組の推進</li> </ul>
教育内容・方法等	<ul style="list-style-type: none"> <li>学位授与方針を明示しているか。</li> <li>教育課程の編成・実施方針を明示しているか。</li> <li>教育目標、学位授与方針及び教育課程の編成・実施方針が、教職員及び学生等に周知、公表されているか。</li> <li>教育目標、学位授与方針及び教育課程の編成・実施方針の適切性について定期的に検証しているか。</li> <li>授業科目を適切に開設し、教育課程を体系的に編成しているか。</li> <li>各課程に相応しい教育内容を提供しているか。</li> <li>教育方法及び学習指導は適切か。</li> <li>シラバスに基づいて授業が展開されているか。</li> <li>成績評価と単位認定は適切か。</li> <li>教育成果について定期的な検証を行い、その結果を教育課程や教育内容・方法の改善に結びつけているか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>教育課程の編成・実施方針が明確に定められ、それに基づく教育課程が体系的に編成されており、内容、水準が適切であること。</li> <li>教育課程を展開するにふさわしい授業形態、学習指導法等が整備されていること。</li> <li>学位授与方針が明確に定められ、それに照らして、成績評価や単位認定、卒業認定が適切に実施され、有効なものになっていること。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>教育目的が教育課程や教育方法等に十分反映されていること。</li> <li>教育課程の編成方針に即して、体系的かつ適切に教育課程が設定されていること。</li> <li>教育目的の達成状況を点検・評価するための努力が行われていること。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>教育課程の編成・実施方針は明確か</li> <li>学内外に周知、公表されているか</li> <li>定期的な検証により、教育内容・方法の改善がなされているか</li> <li>教育課程に相応しい授業、学習指導法等がなされているか</li> <li>成績評価と単位認定、学位授与方針は適切か</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>実践的な教育の実施</li> <li>授業内容の点検、評価による継続的な質的向上</li> <li>定期的な教育課程、学部構成点検、見直しと大学院の改編</li> <li>受検生・保護者等の意識、期待を調査し、適切な見直しを継続的に実施</li> <li>受検生・保護者・県民の意識調査</li> <li>教育方法の改善</li> <li>授業科目の到達目標と成績評価基準の明確化</li> <li>研究の質の向上、共同研究等の積極的な推進</li> </ul>

教育成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育目標に沿った成果が上がっているか。</li> <li>・学位授与（卒業・修了認定）は適切か。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育の目的や養成しようとする人材像に照らして、学生が身に付けるべき知識・技能・態度等について、学習成果が上がっていること。</li> <li>・卒業（修了）後の進路状況等から判断して、学習成果が上がっていること。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育目標に沿った成果が上がっているか</li> <li>・卒業（修了）後の進路状況等から判断して、学習成果が上がっているか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境をインポートを備え、地域、世界で活躍できる実践力を有した人材の育成</li> <li>・学部完成を目的に、教育目的の達成の状況の確認と継続的な見直しの実施</li> </ul>	
学生の受入	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学生の受け入れ方針を明示しているか。</li> <li>・学生の受け入れ方針に基づき、公正かつ適切に学生募集及び入学選抜を行っているか。</li> <li>・適切な定員を設定し、学生を受け入れるとともに、在籍学生数を収容定員に基づき適正に管理しているか。</li> <li>・学生募集及び入学選抜は、学生の受け入れ方針に基づき、公正かつ適切に実施されているかについて、定期的に検証を行っているか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入学受入方針が明確に定められ、それに沿って、適切な学生の受入が実施されていること。</li> <li>・実入学者数が入学定員と比較して適正な数となっていること。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受入れ方針・入学選抜方針が明確にされ、適切に運用されていること。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・明確なアドミッションポリシーに基づく、公正かつ適切な受入がなされているか</li> <li>・適切な定員を設定し、在籍学生数を適正に管理しているか</li> <li>・学生募集、入学選抜が定期的に検証されているか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入学受入方針の明確化と意欲ある者の受入</li> </ul>
学生支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学生が学修に専念し、安定した学生生活を送ることができるよう学生支援に関する方針を明確に定めているか。</li> <li>・学生への修学支援は適切か。</li> <li>・学生の生活支援は適切か。</li> <li>・学生の進路支援は適切か。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学生への履修指導が適切に行われていること。また、学習、課外活動、生活や就職、経済面での援助等に関する相談・助言、支援が適切に行われていること。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学生への学習支援の体制が整備され、適切に運営されていること。</li> <li>・学生サービスの体制が整備され、適切に運営されていること。</li> <li>・就職・進学支援等の体制が整備され、適切に運営されていること。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学生支援の方針が明確か</li> <li>・支援体制が整備され、適切に運営されているか</li> <li>・適切な履修指導が行われているか</li> <li>・学習、課外活動、生活、就職、経済面等に関する相談・助言、支援が適切に行われているか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習支援、生活支援</li> <li>・就職支援、資格取得支援</li> <li>・経済的支援</li> <li>・留学支援</li> </ul>
教育研究環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育研究等環境の整備に関する方針を明確に定めているか。</li> <li>・十分な校地・校舎及び施設・設備を整備しているか。</li> <li>・図書館、学術情報サービスは十分に機能しているか。</li> <li>・教育研究等を支援する環境や条件は適切に整備されているか。</li> <li>・研究倫理を遵守するために必要な措置をとっているか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育研究組織及び教育課程に対応した施設・設備等が整備され、有効に活用されていること。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育研究目的を達成するために必要なキャンパス（校地、運動場、校舎等の施設設備）が整備され、適切に維持、運営されていること。</li> <li>・施設設備の安全性が確保されていること。</li> <li>・アメニティに配慮した教育環境が整備されていること。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育研究等環境の整備方針は明確か</li> <li>・必要な施設・設備等が整備され、適切な維持、運営と有効活用がなされているか</li> <li>・図書館、学術情報サービスは十分に機能しているか</li> <li>・施設設備の安全性が確保されているか</li> <li>・アメニティに配慮した教育環境が整備されているか</li> <li>・研究倫理を遵守するために必要な措置をとっているか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習環境の整備、図書等資料の充実</li> <li>・研究活動の促進等がなされる体制の整備</li> <li>・と、教員の研究能力向上に資する取組の推進（再掲）</li> <li>・施設設備の有効活用を図るため、長期的展望に立ち、環境に配慮した計画的、積極的な整備</li> </ul>
管理運営	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大学の理念・目的の実現に向けて、管理運営方針を明確に定めているか。</li> <li>・明文化された規程に基づいて管理運営を行っているか。</li> <li>・大学業務を支援する事務組織が設置され、十分に機能しているか。</li> <li>・事務職員の意欲・資質の向上を図るための方策を講じているか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・管理運営体制及び事務組織が適切に整備され、機能していること。</li> <li>・大学の活動の総合的な状況に関する自己点検・評価が実施されるとともに、継続的に改善するための体制が整備され、機能していること。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大学の目的を達成するために、大学及びその設置者の管理運営体制が整備されており、適切に機能していること。</li> <li>・管理部門と教学部門の連携が適切になされていること。</li> <li>・自己点検・評価のための恒常的な体制が確立され、かつその結果を教育研究をはじめ大学運営の改善・向上につなげる仕組みが構築されていること。</li> <li>・職員の組織編制の基本視点及び採用・昇任・異動の方針が明確に示され、かつ適切に運営されていること。</li> <li>・職員の資質・能力の向上のための取組みがなされていること。</li> <li>・大学の教育研究支援のための事務体制が構築されていること。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・管理運営方針、規程等は明確か</li> <li>・管理運営体制及び事務組織が適切に整備されているか</li> <li>・職員の募集、採用、昇給は適切か</li> <li>・職員の資質向上を図っているか</li> <li>・管理部門と教学部門の連携が適切になされているか</li> <li>・自己点検・評価が実施され、継続的に改善するための体制、仕組が整備されているか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・理事長（学長）を中心とした効率的な組織を構築</li> <li>・SD（タワ・デ・パ・ロ・グ・キ）の積極的な展開</li> <li>・公立大学の教職員としての自覚を喚起する人事の実施、評価制度の本格導入</li> <li>・業務の効率的、合理的な実施及び実施体制の整備</li> </ul>

財務	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育研究を安定して遂行するために必要かつ十分な財政的基盤を確立しているか。</li> <li>・予算編成及び予算執行は適切か。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・適切かつ安定した財務基盤を有し、収支に係る計画等が適切に策定・履行され、また、財務に係る監査等が適正に実施されていること。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大学の教育研究目的を達成するために必要な財政基盤を有し、収入と支出のバランスを考慮した運営がなされ、かつ適切に会計処理がなされていること。</li> <li>・財務情報の公開が適切な方法でなされていること。</li> <li>・教育研究を充実させるために、外部資金の導入等の努力がなされていること。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育研究が安定して遂行される財政基盤が確立しているか</li> <li>・予算編成、執行は適切か</li> <li>・適切な会計処理がなされているか</li> <li>・監査等が適正に実施されているか</li> <li>・財務情報の公開が適切な方法でなされているか</li> <li>・外部資金の導入等の努力がなされているか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・志願者拡大のための方策、具体的な目標設定の義務づけ</li> <li>・受験生等への積極的な広報と受験動員の実施</li> <li>・学生納付金の適切な設定</li> <li>・外部研究費の積極的な獲得</li> <li>・自己財源比率の向上</li> <li>・コスト意識の醸成とムダを省くための取組改善</li> <li>・設置者による定員管理、制度管理の実施による運営経費の総枠管理</li> <li>・経費削減努力の継続実施</li> <li>・常に経営上の課題把握に努める</li> <li>・施設の適切な維持管理</li> <li>・施設の有効活用と地域開放</li> </ul>
内部質保証	<ul style="list-style-type: none"> <li>・内部質保証に関するシステムを整備しているか。</li> <li>・内部質保証システムを適切に機能させているか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育の状況について点検・評価し、その結果に基づいて教育の質の改善・向上を図るための体制が整備され、機能していること。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大学が持っている物的・人的資源を社会に提供する努力がなされていること。</li> <li>・教育研究上において、企業や他大学との適切な関係が構築されていること。</li> <li>・大学と地域社会との協力関係が構築されていること。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・内部質保証に関するシステムを整備し、適切に機能させているか。</li> <li>・教育状況について点検・評価し、その結果に基づき改善・向上を図る体制が整備され、機能しているか</li> <li>・社会との連携・協力に関する方針を定めているか</li> <li>・企業や他大学との適切な関係が構築されているか</li> <li>・地域社会との協力関係が構築されているか</li> <li>・教育研究成果を適切に社会に還元しているか</li> <li>・物的・人的資源を社会に提供する努力がなされているか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・TORCの研究成果を継承発展し、地域経営に関する研究の充実、地域活性化を担う人材の育成</li> <li>・大学の教育、研究成果の地域社会への還元</li> <li>・全県民に信頼される大学を目指し、県内各地の地域課題解決への取組みを推進</li> <li>・海外大学との積極的な交流と、留学生の受入・留学機会の積極的な提供と環境整備</li> <li>・県内の小中学校、高校との連携の強化と大学の研究成果の積極的な提供</li> </ul>
社会貢献・連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会との連携・協力に関する方針を定めているか。</li> <li>・教育研究成果を適切に社会に還元しているか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大学の教育研究活動等についての情報が、適切に公表されることにより、説明責任が果たされていること。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高い公共性を有する機関として必要な組織倫理が確立され、かつ適切な運営がなされていること。</li> <li>・学内外に対する業務執行上の危機管理体制が整備され、かつ適切に機能していること。</li> <li>・大学の教育研究成果を公正かつ誠実に学内外に広報活動する体制が整備されていること。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大学の諸活動について点検・評価を行い、その結果を公表し、社会に対する説明責任を果たしているか</li> <li>・教育研究活動等の情報を、公正かつ誠実に学内外に広報活動する体制が整備されているか</li> <li>・危機管理体制が整備され、適切に機能しているか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大学の積極的な周知</li> <li>・積極的な広聴活動等による県民・市民のニーズのくみ取りと適切な対応</li> <li>・外部有識者が大学運営に参画できる仕組みの充実</li> <li>・法定協議会によるチェック体制の確立</li> <li>・情報公開の推進と広報活動の積極的な展開</li> <li>・教育研究現場の安全確保と環境・体制整備</li> <li>・教職員と学生の人権意識向上のための取組実施</li> </ul>
社会的責務	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大学の諸活動について点検・評価を行い、その結果を公表することで社会に対する説明責任を果たしているか。</li> </ul>				